

平成 15 年 3 月 期 第 1 四半期連結決算概況

平成 14 年 7 月 26 日

上 場 会 社 名 株式会社日立ハイテクノロジーズ

上場取引所 東 大
本社所在都道府県
東京都

コード番号 8036
(URL <http://www.hitachi-hitec.com/>)

問合せ先 責任者役職名 総務部副部長
氏 名 芥川 達哉

TEL (03) 3504 - 5138

1. 平成15年3月期第1四半期の連結業績 (平成 14 年 4 月 1 日 ~ 平成 14 年 6 月 30 日)

(1) 連結経営成績 (記載金額は百万円未満四捨五入表示)

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
15年3月期第1四半期	180,092	-	1,296	-	1,784	-
(参考) 14年 3月期	738,289	13.0	9,940	32.3	10,321	37.0

	四半期(当期)純利益	
	百万円	%
15年3月期第1四半期	746	-
(参考) 14年 3月期	5,507	28.4

(2) 連結財政状態

	総 資 産	株 主 資 本	株主資本比率
	百万円	百万円	%
15年3月期第1四半期	376,629	152,302	40.4
(参考) 14年 3月期	382,533	155,154	40.6

(3) 連結範囲及び持分法の適用に関する事項

連結子会社数 34 社 持分法適用非連結子会社数 - 社 持分法適用関連会社数 1 社

- (注) 1. 上記の当第 1 四半期における財務数値は、監査法人による会計監査を受けておりません。
2. 四半期連結業績の開示は当第 1 四半期より実施しているため、平成 14 年 3 月期第 1 四半期の数値については開示しておりません。

2. 平成15年3月期の連結業績予想 (平成 14 年 4 月 1 日 ~ 平成 15 年 3 月 31 日)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円
中 間 期	376,000	4,380	1,830
通 期	787,000	10,600	5,600

- (注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

経営成績

(1) 第1四半期の概況

当第1四半期(平成14年4月~平成14年6月)の経営成績は、売上高180,092百万円(平成15年3月期中間決算業績見通し比47.9%)、経常利益1,784百万円(同40.7%)、当期純利益746百万円(同40.8%)となりました。

次に事業の種類別セグメントの営業概況を述べます。

電子デバイスシステム部門

半導体製造装置については、海外向け、主にアジア向けの装置が堅調に推移しました。また、韓国向けの液晶関連製造装置が好調に推移しました。

一方で、前期からの世界的な半導体業界の設備投資抑制の影響もあり、国内及び欧米ではエッチャーが伸び悩み、セグメント全体でも低調に推移しました。

以上の結果、当部門の売上高は28,038百万円となりました。

ライフサイエンス部門

医用分析装置については、国内及び海外向けの装置が好調に推移しました。

このうち、国内向けでは民間企業に対する販売が好調に推移し、海外向けでは欧米向けの生化学モジュラーが好調に推移しました。

また、米国向けではDNA検査装置が堅調に推移し、セグメント全体では堅調に推移いたしました。

以上の結果、当部門の売上高は19,732百万円となりました。

情報エレクトロニクス部門

半導体関連の需要が底打ちで回復基調となり、アジア向けのピックアップとチップマウンター及び米国向けのTV/TVCRなどが堅調に推移し、セグメント全体でも堅調に推移いたしました。

以上の結果、当部門の売上高は69,957百万円となりました。

先端産業部材部門

通信業界の不況が続くなか、光通信用部品は落ち込みましたが、国内向けのPC関連製品及びシリコンウエハーが好調に推移し、セグメント全体でも堅調に推移いたしました。

以上の結果、当部門の売上高は62,364百万円となりました。

(2) 平成15年3月期中間決算の見通し

2002年度の世界の需要見通しとして、米国景気の回復に伴いIT関連機器を中心とする需要回復が見込まれておりますが、需要回復には不透明感があり今後の経済見通しは予断を許せない状況にあります。当社においては、平成15年3月期中間決算で、平成14年3月期決算公表時の業績予想の通り、売上高376,000百万円(前年同期比2.5%増加)、経常利益4,380百万円(同30.7%減少)、当期純利益1,830百万円(同44.2%減少)の業績を目標としております。

今後とも、海外におけるIT関連の需要に対し、製造・販売・サービスが一体となった付加価値を生む体制により、業績目標の達成を目指してまいります。

連結損益計算書

(単位 百万円)

科 目	平成 14 年 6 月 第 1 四 半 期 〔自平成14年4月 1日 至平成14年6月30日〕	平成 14 年 3 月 期 〔自平成13年4月 1日 至平成14年3月31日〕
売 上 高	180,092	738,289
売 上 原 価	158,956	662,257
売 上 総 利 益	21,136	76,032
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	19,840	66,092
営 業 利 益	1,296	9,940
営 業 外 収 益	605	2,268
(受 取 利 息)	(111)	(1,047)
(受 取 配 当 金)	(81)	(160)
(持 分 法 に よ る 投 資 利 益)	(114)	(159)
(雑 収 益)	(298)	(902)
営 業 外 費 用	117	1,887
(支 払 利 息)	(25)	(183)
(雑 損 失)	(92)	(1,703)
経 常 利 益	1,784	10,321
特 別 利 益	-	-
特 別 損 失	-	-
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,784	10,321
法 人 税 等	967	4,682
少 数 株 主 利 益	71	132
四 半 期 (当 期) 純 利 益	746	5,507

連結貸借対照表

(単位 百万円)

科 目	平成14年6月 第1四半期 〔平成14年〕 6月30日	平成14年 3 月 期 〔平成14年〕 3月31日	増減額	科 目	平成14年6月 第1四半期 〔平成14年〕 6月30日	平成14年 3 月 期 〔平成14年〕 3月31日	増減額
【資産の部】				【負債の部】			
流動資産	272,792	274,386	1,595	流動負債	194,250	199,766	5,516
現金及び預金	44,626	43,193	1,433	支払手形及び買掛金	129,604	129,371	233
受取手形及び売掛金	163,873	177,127	13,254	短期借入金	31,062	29,425	1,638
有価証券	3,164	2,098	1,066	前受金	7,503	9,579	2,076
たな卸資産	44,294	37,448	6,846	その他	26,081	31,392	5,311
その他	18,920	16,616	2,303				
貸倒引当金	2,084	2,095	11	固定負債	24,747	24,566	181
固定資産	103,838	108,147	4,309	退職給付引当金	23,352	23,283	69
				役員退職慰労引当金	1,233	1,157	76
有形固定資産	56,299	56,584	285	その他	162	126	36
土地	20,784	20,842	57				
その他	35,515	35,742	227	負債合計	218,997	224,332	5,335
無形固定資産	3,120	3,187	67	【少数株主持分】			
				少数株主持分	5,330	3,047	2,282
投資その他の資産	44,418	48,376	3,958	【資本の部】			
投資有価証券	27,675	31,328	3,653	資本金	7,938	7,938	-
その他	18,168	18,477	309	資本準備金	-	35,723	35,723
貸倒引当金	1,425	1,429	4	資本剰余金	35,741	-	35,741
				連結剰余金	-	106,733	106,733
				利益剰余金	105,274	-	105,274
				その他有価証券評価差額金	4,496	4,581	85
				為替換算調整勘定	1,066	290	1,356
				自己株式	81	111	31
資産合計	376,629	382,533	5,904	資本合計	152,302	155,154	2,852
				負債、少数株主持分 及び資本合計	376,629	382,533	5,904